

再開準備登校日・分散登校日の生活について確認事項

R2.5.14

【登校時・朝の会】

- ☐ 業前の運動場遊びはなし。
 - ☐ 教室で荷物を下ろしたらすぐ手洗い・アルコール消毒。水道の混み具合により、手洗いのタイミングは担任の指示による。
 - ☐ 担任による「健康観察表（黄色の用紙）」の体温確認。記入もれは問診し、体温を測る。
 - ☐ マスク忘れは申し出る。学校保管のガーゼマスク（記名）を使用。使用したマスクは持ち帰り、洗って袋に入れ、また持ってきて、再び学校保管とする。家庭連絡する。
-
- ☐ 再開準備登校日は「登校日」扱いではないので出席簿への入力はなし。
 - ☐ 朝の会での合唱やリコーダーはなし。
 - ☐ ハンカチを必ず持ってくるよう伝える。
 - ☐ 朝の会で、生活の中で気をつけることや手洗いのタイミング・方法等について児童に伝える。

【授業】

- ☐ 机はできる限り離す。いわゆる「テスト隊形」で。
- ☐ 自分の机を使用しつつ、他児童との距離をとる。（2週間の間のみ、マイナーチェンジの席替が必要か）
- ☐ 体育の授業や学級レク等、集団で体を動かす活動は控える。
- ☐ 特別教室（算数教室・音楽室・図工室・家庭科室・理科室・P C室・図書室）は使用をできるだけ控える。使用後は消毒を行う。
- ☐ 楽器・体育器具・実験器具等の共用はできるだけ控える。使用後は消毒を行う。
- ☐ 常時天窓による換気。

【休み時間】 ※換気・手洗いなどのため、5分・25分・5分休憩を、10分・15分・10分とする。

- ☐ 換気を十分に行う。
- ☐ 運動場遊びや図書室の使用はなし。教室で過ごす。
- ☐ トイレの後は手洗い・アルコール消毒。

【給食】

- ☐ 給食エプロンはA Bグループで半数ずつ使用。（予備を入れて3～4人のみ着用）最低限の人数で配膳する。
- ☐ グループ隊形にはしない。できるだけしゃべらず食べる。
- ☐ アレルギー児童に注意。

- ☐ 食べる際に外したマスクは、机の横にかかっている給食セットの袋にしまう。
- ☐ 歯みがき時の児童の動きについて
 - ・ 水道が混み合うのを防ぐために、配膳した児童から歯みがきコップに水を少量入れて、歯ブラシと共にトレイに置く。
 - ・ 6年生は4階手洗い場を使用する。
 - ・ 担任は廊下でうがいの様子を指導する。学級ごとに順にうがいを行えるよう、担任間で調整する。

【清掃】

- ☐ 自分のイスを机に上げて、机を移動させずに掃除を行う。
- ☐ 掃除道具はできるだけ使用する児童を固定。
- ☐ 清掃時は、必要最低限の会話のみで行う「黙々清掃」を心がけさせる。
- ☐ 手洗い・トイレ掃除は事前、事後の手洗いに気をつけたうえで児童が行う。
- ☐ 教室のゴミは担任が回収し、資料室に持っていく。

【下校・下校後】

- ☐ 一斉下校の並びで、隣の通学団とは距離をとる。前後も詰めずに整列するよう教室で指導。
- ☐ 「雨の日下校」を行う場合は、下校スタート時刻を早め、団長が1年生教室まで靴と傘を持って迎えに行くパターンを想定。放送により指示をする。
- ☐ A Bそれぞれの日に児童館に行く児童を担任は把握しておく。雨降り下校予想される場合は事前に団長に知らせる。
- ☐ 間隔をおいて下校を促す。
- ☐ 分散登校の間、校庭開放は行わない。

【学級経営・その他】

- ☐ 休業中の家庭での状況把握。特に心配な児童については、会話の中で聞き取りを。
- ☐ グループ登校や感染不安による欠席がある間は、学級委員や係などの希望をとることがあっても、決定はしない。学級全体に関わることは、全員がそろってから伝えたい。
- ☐ 病欠や感染不安による欠席児童には家庭連絡をし、学級の様子を伝えるなどできるだけ本人とつながるようにし、不安の解消に努める。
- ☐ 欠席している児童がからかわれたり責められたりすることのない学級作り。
- ☐ 「知って、正しく恐れる」コロナ教育の実施。
- ☐ 児童下校後、職員が分担して消毒作業を行う。
- ☐ 「熱中症予防」「エアーマスクの使用」「ハンカチ・マスクの持参」「歯ブラシ・コップの衛生管理」について保護者に注意を促す文書を学校から出す。